

令和6年度

指針  
インクルーシブ教育の周知・啓発

研修講座による理解促進

【基幹研修】

○初任者・3年目、中堅教諭等対象の研修 1048名受講

インクルーシブ教育・特別支援教育の基礎基本

【希望研修】

○誰もが学びやすい小・中・高等学校を目指す研修講座 161名受講

○視野が広がる！特別支援教育研修講座 168名受講

インクルーシブ教育・特別支援教育の専門性向上

調査・研究による理解促進

【インクルーシブ教育システムの理念に基づく

「誰もが自らの学びを実現できる」学校・学級・授業づくり】

「インクルーシブ教育」に関する小・中学校教員の意識調査

長期研修員研究：中学校技術・家庭科 家庭分野実践  
「誰もが生き生きと学ぶ授業づくり」

長期研修員研究：小学校実践  
「子供の教育的ニーズから考えるインクルーシブな環境づくり」

令和7年度（案）

指針  
モデル校実践研究と連携したインクルーシブ教育の推進

研修講座による理解促進

【基幹研修】

○初任者・3年目、中堅教諭等対象の研修

モデル校実践研究

特別支援教育の基礎基本

【希望研修】 ※講座名を変更

○インクルーシブな学校を目指す研修講座

○視野を広げる特別支援教育研修講座

モデル校実践研究  
インクルーシブ教育実践事例

特別支援教育の専門性向上

調査・研究による理解促進

【インクルーシブ教育システムの理念に基づく

「誰もが自らの学びを実現できる」学校・学級・授業づくり②（仮）】

教職員研修コンテンツの普及

令和6年度モデル校実践研究・令和6年度長期研修員研究

令和7年度長期研修員研究

モデル校実践研究と連携した、学校・学級・授業づくり

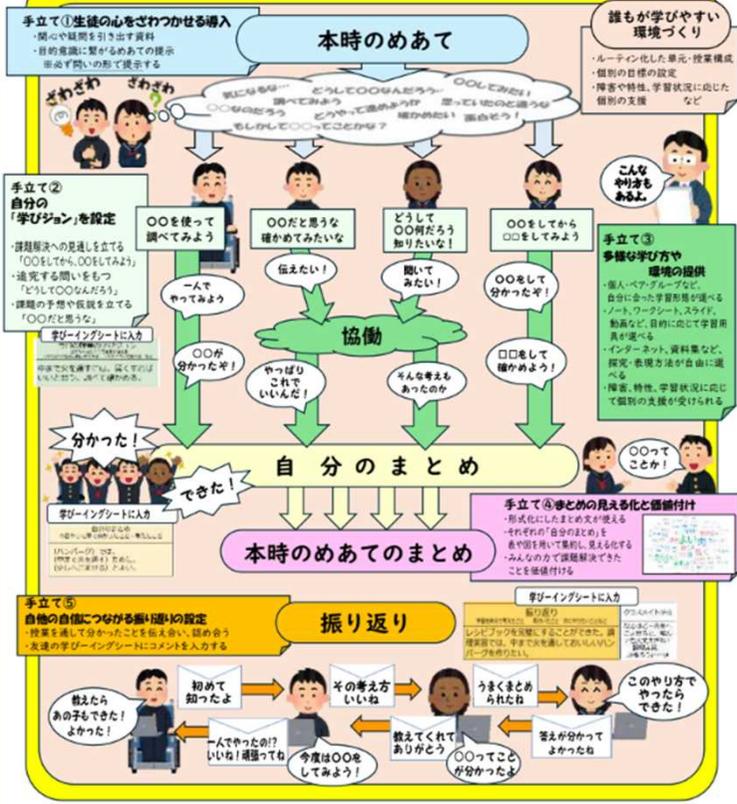
# 理解促進の取組 教員研修：群馬県総合教育センター

## 補足資料① 令和6年度長期研修員研究

誰もが生き生きと学ぶ授業づくり  
～やってみて!が止まらない!!学びーング!!!～  
長期研修員 黒岩 佐登美

研究のイメージ図

### 誰もが生き生きと学ぶ授業「学びーング」



誰もが生き生きと学ぶ授業づくり 実践例 中学校 第1学年 技術・家庭科(家庭分野)  
～やってみて!が止まらない!!学びーング!!!～ 題材名「日常食の料理 ～学ぶ楽しさ・食べる喜びを味わおう～」

実際の授業の流れ(調理の計画)

**手立て① 自信につながる振り返りの設定**

私の料理は薄く切るといいと分かったよ

よく調べたね! 次の調理室も頑張ろう

**手立て② 心をざわつかせる導入**

興味関心

え!? どちらから?

ほうれん草をゆでるのは、お湯からですか?

必要感

ほうれん草をゆでるんだよね... どちらから?

**手立て③ 多様な学び方や環境の提供**

調べたよ

ほうれん草の切り方は料理によっていろいろあるんだ

茹で方もポイントかも

**手立て④ 学びの見える化と価値付け**

調べたよ

ほうれん草の切り方は料理によっていろいろあるんだ

茹で方もポイントかも

**手立て⑤ 自信につながる振り返りの設定**

調べたよ

ほうれん草の切り方は料理によっていろいろあるんだ

茹で方もポイントかも

**手立て⑥ 自分の学びを設定**

毎日の授業の学びーングシート

火加減や加熱時間はどのくらいかを調べる

レシピエックを通して、自分の作る料理をもっと深めていくようにする。また、自分の野菜料理の工夫を見つめる。

**手立て⑦ 多様な学び方や環境の提供**

私ワークシートでやってるよ

学習用具の選択

1人でインターネットで調べてみよう

火が通りやすいものは最後に入れよう

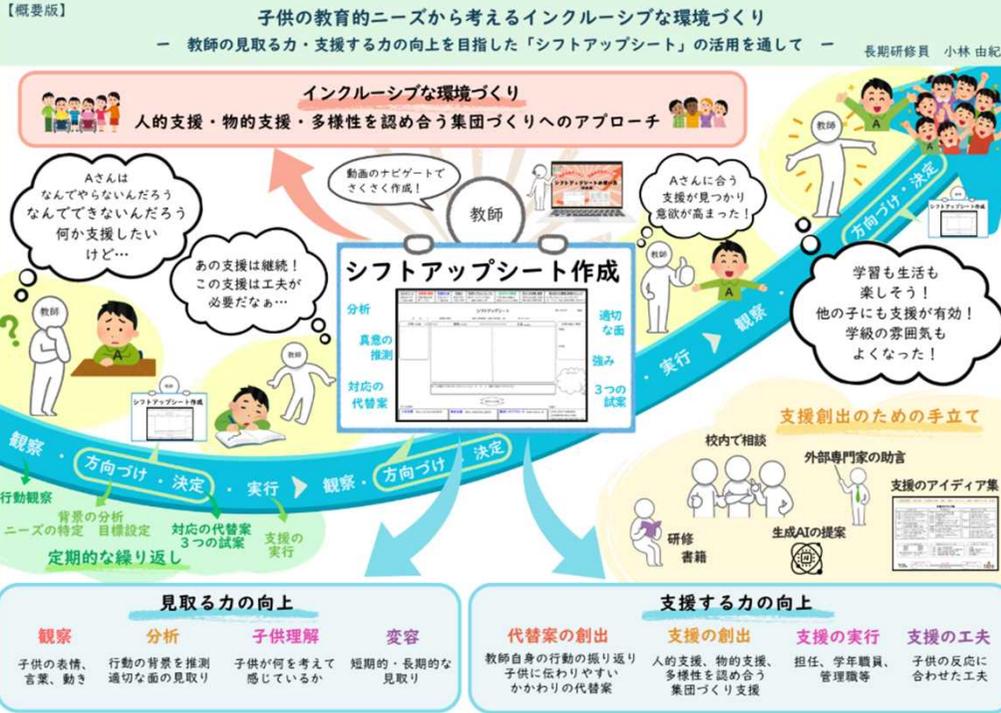
同じレシピだから一緒にやろう

誰もが生き生きと学ぶ授業づくり  
～やってみて!が止まらない!!学びーング!!!～  
東吾妻町立東吾妻中学校 黒岩 佐登美 長期研修員

中学校技術・家庭科 家庭分野での研究実践。通常の学級での授業において、特別支援学級在籍生徒を含めた多様な生徒が生き生きと学ぶ授業スタイルの構築を目指した。生徒それぞれの「やってみて」という意欲、「できた」という自信を育てるための五つの手立てを組み入れた授業を行った。何を学ぶか、どのように学ぶかを生徒自身が考えて実行し、学んだことを共有し、認め合う姿が教室にあふれて、なにより、学びに向かう生徒の意欲の向上が顕著に現れた実践となった。

# 理解促進の取組 教員研修：群馬県総合教育センター

## 補足資料② 令和6年度長期研修員研究



### シフトアップシート 解説版

分析手順8ステップ

- ① 対応困難なエピソードの記入
- ② 子供の行動の真意/目的を推測
- ③ 子供の適切な面の見取り
- ④ 子供の強み・特性の記入
- ⑤ この場面で学んでほしいことの設定
- ⑥ 教師の対応の代替案を作成
- ⑦ 3つの試案/連携の検討
- ⑧ 代替案/試案をチェック

3つの試案/連携  
 ・インクルーシブな環境づくりにつながる「人的支援」、「物的支援」、「多様性を認め合う集団へのアプローチ」の視点から支援を検討  
 ・校内や校外との連携や個別の支援計画/指導計画への反映も検討

使い方QRコード  
 ・使い方はガイドは、分析手順の見本一覧  
 ・動画は、スライドと音声のナビゲートで！人でもシート作成が可能

分析・情報  
 ・子供の行動観察、子供と教師のやりとりから分析  
 ・「適切な行動を増やす視点」や「子供の強みを活かす視点」  
 ・今の子供に合うステップの目標設定

### 子供の教育的ニーズから考えるインクルーシブな環境づくり ～教師の見取る力・支援する力の向上を目指した「シフトアップシート」の活用を通して～

県立渡良瀬特別支援学校 小林 由紀 長期研修員

小学校での研究実践。気になる子供の見取りから具体的な支援の創出までの、教員の分析過程を示す「シフトアップシート」を活用し、教員の見取る力・支援する力の向上を目指した。「子供の観察→支援の方向づけ・決定→支援の実行」のサイクルを繰り返すことで、「子供や学級集団の成長を丁寧に見取れて、よりよい支援を生み出していける！」と教員自身が成長を実感できる実践となった。